

# 1 全体計画

## 学校教育目標

### 夢に向かって ふみ出す一歩

～やさしく かしく たくましく～

#### 目指す子ども像

(1) やさしく (豊かな心)	互いに思いやりの心を伝え合うことのできる子ども
(2) かしく (確かな学力)	主体的に学び、自分の考えをもち、表現できる子ども
(3) たくましく (健やかな心身)	志をもち、粘り強く挑戦する子ども
(4) 地域と共に (地域貢献)	ふるさとを愛し、共によく生きようとする子ども

#### 研究主題

主体的に考え、豊かに表現し、共に考えを深める子どもの育成  
～「やってみよう」「つないでいこう」が広がる授業づくり～

#### 特別活動の目標

互いのよさを生かし、協働してよりよい生活を築こうとする子どもの育成

#### 特別活動の指導の基本方針

- ・様々な集団活動における自主的・実践的活動の充実を図り、計画的に展開する。
- ・一人一人の児童が互いのよさや可能性を発揮し、よりよく成長し合えるような集団づくりに務める。
- ・全職員で共通理解を図り、児童の実態や発達の段階に即して系統性をふまえた指導を行う。

#### 特別活動の指導の重点

- 1 年間指導計画に基づき、一連の学習過程を通した効果的な指導を工夫し、学級や学校での生活の充実に向けた自主的・実践的な学級活動の推進を図る。
- 2 児童が主体的に組織をつくり、話し合い、実践できるように指導し、学校生活の充実と向上に向けた自発的、自治的な児童会活動を推進する。
- 3 児童の興味関心に基づいて組織を構成し、個性の伸長を図りながら、自発的、自治的に取り組むクラブ活動を推進する
- 4 各行事のねらいを明確にするとともに、体験活動の充実にも努め、公共の精神を養いながら、よりよい学校生活を築く学校行事を推進する。

学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級や学校での生活をよりよくするための課題を見いだして話し合い、合意形成したことを協力して実践したり、自己の課題の解決や将来の生き方を描くために、学級での話し合いを生かして意思決定して実践したりすることに、自主的・実践的に取り組むことを通し、集団活動における行動の仕方や課題を解決したり、話し合いによって課題を解決したり、自己の生き方について考えを深めたりする力を育てる。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学級や学校における生活づくりへの参画</li> <li>(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全</li> <li>(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢の児童同士が協力し、学校生活の充実と向上に向けて自主的・実践的に取り組むことを通し、集団活動における行動の仕方や課題を解決したり、話し合いによって課題を解決したり、自己の生き方について考えを深めたりする力を育てる。</li> </ul> <div style="margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>代表委員会</li> <li>運営委員会</li> <li>放送委員会</li> <li>保健委員会</li> <li>図書委員会</li> <li>運動委員会</li> </ul> <p>各学級</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・異年齢の児童同士で協力し共通の興味・関心を追求する集団活動に、自主的・実践的に取り組むことを通し、個性の伸長を図りながら、集団における行動の仕方や課題解決、自己実現に関わる資質・能力を育成する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手作り・アート</li> <li>・スポーツ</li> <li>・パソコン</li> <li>・屋内ゲーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、集団活動における行動の仕方や課題解決、自己実現に関わる資質・能力を育成する。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 儀式的行事</li> <li>(2) 文化的行事</li> <li>(3) 健康安全・体育的行事</li> <li>(4) 遠足・集団宿泊的行事</li> <li>(5) 勤労生産・奉仕的行事</li> </ol>

#### 縦割り活動

・異学年児童との交流活動を通して、リーダーシップを育てると共に、自己有用感の伸長を図り、みんなで楽しく豊かな学校生活を送ることができるようにする。

#### 各学年の指導の重点

低学年： みんなで協力したり助け合ったりして学級生活を楽しくし、日常の生活や学習に進んで取り組むことができるように支援する。

中学年： 互いを尊重し、協力し合って楽しく豊かな学級生活をつくり、日常の生活や学習にめあてや目標をもって意欲的に取り組み、振り返り、改善することができるように指導する。

高学年： 互いに信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活をつくり、日常の生活や学習に、適切な目標を立てて自主的に取り組み、振り返り、改善することができるように指導する。

その他の教育活動

キャリア教育

生徒指導

教科指導

道徳教育

外国語活動

総合的な学習の時間

## 2 学級活動

### (1) 指導目標

学級や学校での生活をよりよくするための課題を見いだして話し合い、合意形成したことを協力して実践したり、自己の課題の解決や将来の生き方を描くために、学級での話し合いを生かして意思決定して実践したりすることに、自主的・実践的に取り組むことを通し、集団活動における行動の仕方を身に付けたり、話し合いによって課題を解決したり、自己の生き方について考えを深めたりする力を育てる。

### (2) 指導方針

児童一人一人のよさが十分発揮でき、互いの人格を尊重し合いながらよりよく成長し合えるような人間関係の醸成に努めながら、自主的・実践的な活動が展開されるように、学級の実態や発達の段階に即し、系統性をふまえて指導する。

### (3) 指導の重点

年間指導計画に基づき、一連の学習過程を通した効果的な指導を工夫し、学級や学校での生活の充実に向けた自主的・実践的な学級活動の推進を図る。

- |     |   |
|-----|---|
| 低学年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いの方法を身につけ、自分の意見を発表したり、友達の意見をよく聞いたりして、合意形成して実践することのよさを実感できるようにする。</li> <li>・基本的な生活習慣や、約束やきまりを守ることの大切さを理解し、自分にできる方法を見付けて目標を決め、生活や学習に進んで取り組むことができるようにする。</li> </ul>                             |
| 中学年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・理由を明確にして発言したり、自分と異なる意見を受容したりしながら、提案理由をふまえて合意形成を図り、協力して実践できるようにする。</li> <li>・よく考えて行動し、節度ある生活ができるようにするとともに、自分の特徴や役割を自覚して目標を立て、継続した取組によって成長を感じられるようにする。</li> </ul>                                 |
| 高学年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一つ一つの意見を大切に受け止めたり、相手の立場や考え方を理解したりして、多様な意見のよさを積極的に生かして合意形成を図り、実践し、振り返り、次の活動に生かせるようにする。</li> <li>・日常の生活や学習について、学級での話し合いを生かして考えを深めて意思決定し、より高い目標をもって粘り強く努力するとともに、自他のよさを伸ばし合うことができるようにする。</li> </ul> |

### (4) 重点施策

- ①児童による自主的・実践的な活動が積み重ねられるように、年間指導計画に基づいて学習内容や活動を組み立てる。
- ②学級活動の内容(1)(2)(3)それぞれの活動の特質に即した基本的な学習過程を通した指導を行い、指導方法の工夫・改善に努める。
  - 【事前の指導】・問題意識を高めるための事前指導における手立ての工夫
  - 【本時の指導】・よりよい合意形成や意思決定に向けて話し合い活動の充実を図る手立ての工夫
  - 【事後の指導】・合意決定したことを実践したり、意思決定したことを自ら実践したりする活動を効果的に支援する手立ての工夫
- ③児童のよさや可能性を多面的・総合的に評価し、授業の改善に生かすことのできる評価方法を工夫する。
- ④活動状況や実践の積み重ねが見える学級活動コーナーの充実を図る。

### (5) 活動内容及び配当時間

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| 学級活動 (1) | 学級や学校における生活づくりへの参画       |
| 学級活動 (2) | 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 |
| 学級活動 (3) | 一人一人のキャリア形成と自己実現         |

内容	活動内容	1年	2年	3年	4年	5年	6年
(1)の内容	ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決	9	9	9	9	9	10
	イ 学級内の組織づくりや役割の自覚	3	4	4	4	4	3
	ウ 学校における多様な集団の生活の向上	4	5	7	7	7	9
		16	18	20	20	20	22
(2)の内容	ア 基本的な生活習慣の形成	2	2	1	1	2	1
	イ よりよい人間関係の形成	1	1	1	1	1	2
	ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成	6	6	5	4	3	2
	エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成	2	1	1	1	2	1
		11	10	8	7	8	6
(3)の内容	ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成	3	4	4	5	4	4
	イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解	2	1	1	1	2	2
	ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用	2	2	2	2	1	1
		7	7	7	8	7	7
全体の合計		34	35	35	35	35	35

### 3 クラブ活動

(1) 指導目標

異年齢の児童同士で協力し共通の興味・関心を追求する集団活動に、自主的・実践的に取り組むことを通し、個性の伸長を図りながら、集団における行動の仕方や課題解決、自己実現に関わる資質・能力を育成する。

(2) 指導方針

児童の興味・関心を尊重しながら、一人一人が自発的・自治的な活動のよさを実感し意欲が高まるよう配慮する。

(3) 各学年指導の重点

- ① 4年：同好の児童の集団において、自分の生活を楽しく豊かなものにしようという意欲を育てる。
- ② 5年：友達と共通の興味や関心のある事柄を追求する活動を自発的に行い、同好の輪を広げられるようにする。
- ③ 6年：最上級生としての責任をもって、自主性や社会性を培いながら、個性を伸ばすことができるようにする。

(4) クラブ編成

クラブ名	担当者	活動場所	4年	5年	6年	計
①手作り・アート	黒川・千田	理科室・家庭科室	6	8	3	17
②スポーツ	熊木・小松 加賀谷	6梅教室・体育館 グラウンド	5	6	9	20
③パソコン	金・杉井	2階多目的室	4	5	5	14
④屋内ゲーム	佐藤有・六郷 高階	ゆりの木ホール 1階ワークスペース	8	5	2	15

## 4 児童会活動

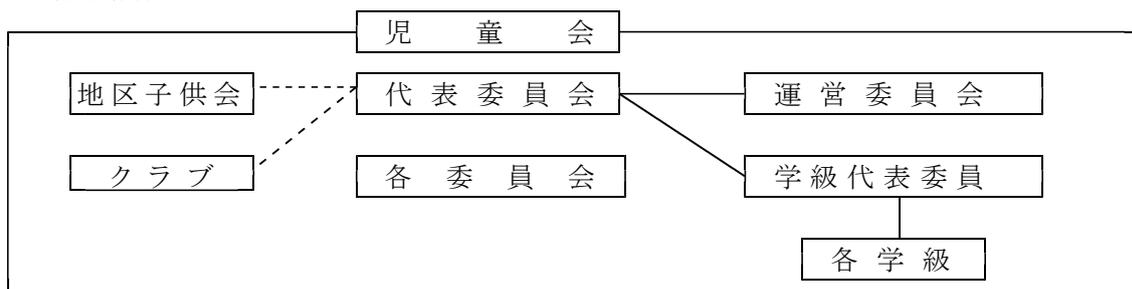
### (1) 指導目標

異年齢の児童同士が協力し学校生活の充実と向上に向けて自主的・実践的に取り組むことを通し、集団活動における行動の仕方を身に付けたり、話し合いによって課題を解決したり、自己の生き方について考えを深めたりする力を育てる。

### (2) 指導の重点

- ①児童が主体的に組織をつくり、分担し、計画を立て、話し合い、実践できるよう指導する。
- ②児童集会等の活動において、学年や学級が異なる児童同士の触れ合いや交流を図る。
- ③学校行事の特質に応じ、児童会の組織を積極的に活用する。

### (3) 組織と編成



委員会名	担当者	5年	6年	合計	話し合い場所
運 営	金・熊木	5	4	9	5 梅 教 室
放 送	杉井・千田	5	4	9	イングリッシュルーム
保 健	佐藤(周)・六郷	5	4	9	家 庭 科 室
図 書	高階・小松・加賀谷	4	4	8	図 書 室
運 動	黒川・佐藤(有)	5	4	9	4 梅 教 室
代 表	金・小松				イングリッシュルーム

※代表委員会について

- ・代表委員会は、3年以上の各学級から2名の代表委員及び各委員会の委員長・運営委員で構成される。  
なお、議題によっては、クラブ長や地区子ども会の会長が出席する場合もある。
- ・代表委員は、他の委員会を兼ねることはできるが、委員長は兼務できない。

### (4) 全校集会・児童集会

#### ① ねらい

- ・集団の一員としての所属感や連帯感を深める。
- ・友達の発表や人の話を関心をもって聞く態度を養う。
- ・協力し合って集会の計画や運営を行ったり、主体的に参加したりする態度を養う。

#### ② 実施について

ア **全校集会** … 児童会が計画の一部を担当したり運営に協力したりする集会

【主な内容】 ・校長・教頭の話 ・児童の発表 など

イ **児童集会** … 委員会等が計画や運営を行う集会

【実施予定】

4月	1年生を迎える会 (運営)	2月	なわとび集会 (運動)
5月	児童総会 (運営)	2月	雪まつり集会 (運営)
11月	読書集会 (図書)	2月	児童会引き継ぎ式 (運営)
12月	保健集会 (保健)	3月	6年生を送る会 (運営・5年生)

## 5 縦割り活動

### (1) 目 標

異学年児童との交流活動を通して、リーダーシップを育てると共に、自己有用感の伸長を図り、みんなで楽しく豊かな学校生活を送ることができるようにする。

- ・リーダーシップ……責任を持って集団をまとめることができる。
- ・自己有用感……下級生の面倒を見ることで、自分に自信をもつことができる。
- ・向上心……学校生活全般において下級生の良い手本となることができる。また、下級生は良い手本となる上級生に近づこうと努力できる。
- ・思いやりの心……多様な存在を認め、配慮することができる。
- ・問題解決能力……メンバーの意見を聞き、話し合いを通して解決したり調整したりできる。
- ・フォロワーシップ……自分の役割を果たし、みんなで協力することの楽しさを味わうことができる。

### (2) 担 当

- ・計画立案は、各行事担当者が行い、全職員で係や児童の指導、安全への配慮を行う。  
(生活支援員は、要支援児童をサポート)

### (3) グループ

- ・児童数が最小の学年に合わせる。本年度は15グループ編成。
- ・編成にあたっては、年度末に学級児童の様子をよく知る現担任が行う。新6年生から順次表に入力していく。新1年生は縦割り活動の担当者が入力するが、入学後、1年担任が見直しする。
- ・グループ編成にあたっては、次の点に留意する。  
①兄弟姉妹 ②男女のバランス ③リーダー性 ④要支援児童

### (4) 活動時間

- ・常時活動……縦割り清掃
- ・児童集会……雪まつり集会、6年生を送る会等
- ・学校行事……なべっこ、新体力テスト等

### (5) その他

- ・活動によって付けたい力やねらいによって、年度当初のお世話活動としての1・6年や生活科の学習における1・2年など、ペア学年の活動も考えられる。

## (6) 縦割り活動年間計画

常時活動	随時活動	月	活動名	主な活動【○特に意識して育てたい力】	事前相談	主担当
○縦割り清掃・パワーアップタイム【リーダーシップ・フォロワーシップ】	○各委員会の児童集会や行事の活動内容によって縦割りグループやペア学年を活用	4	1年生を迎える会 (児童会活動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介をして班のメンバーを知ることによって、協力して活動していこうとする意欲を高める。</li> <li>【○リーダーシップ・自己有用感・向上心・思いやり・問題解決力・フォロワーシップ】</li> </ul>		運営委員会担当
		10	なべっこ (遠足・集団宿泊的行事)	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談して持ち物を決める。</li> <li>自分の役割を果たしたり、協力して調理したりする。</li> <li>【リーダーシップ・自己有用感・向上心・思いやり・○問題解決能力・○フォロワーシップ】</li> </ul>	○	遠足行事担当
		2	雪まつり集会 (児童会活動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミニカマクラを作る計画を立てる。</li> <li>異学年の友だちと触れ合い、楽しく遊ぶ。</li> <li>【リーダーシップ・○自己有用感・向上心・思いやり・○問題解決能力・フォロワーシップ】</li> </ul>	○	運営委員会担当
			ありがとうウィーク (児童会活動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える。</li> <li>【○リーダーシップ・自己有用感・○向上心・思いやり・問題解決能力・フォロワーシップ】</li> </ul>		5年部担当
		3	6年生を送る会 (児童会活動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1年間の活動をふり返り、互いの成長を確かめ合う。</li> <li>6年生に感謝の気持ちを伝える。</li> <li>【リーダーシップ・自己有用感・○向上心・○思いやり・問題解決能力・フォロワーシップ】</li> </ul>		5年部担当